

産業構造審議会産業技術環境分科会廃棄物・リサイクル小委員会
プラスチック資源循環戦略ワーキンググループの設置について

令和2年5月12日

経済産業省産業技術環境局資源循環経済課

1. 設置の背景と趣旨

近年、海洋プラスチックごみ問題を契機として、従来のプラスチックの利用の在り方への懸念が国際的に顕在化している中、3Rの取組を一層進めるべきとの機運が内外で高まっている。同時に、中国をはじめアジア各国では廃プラスチックを含む固形廃棄物の輸入制限が広がりつつある。こうした状況を踏まえ、昨年5月に、関係省庁で「プラスチック資源循環戦略」（以下「戦略」という。）を策定したところ。

この戦略を踏まえた具体的な施策を検討するに当たって、当該分野の関係者の取組や課題等について広く聴取するとともに、有識者等の専門的な見地から意見を得つつ、今後の対応の方策を審議するため、廃棄物・リサイクル小委員会の下に、新たに「プラスチック資源循環戦略ワーキンググループ」を新たに設置することとする。

2. 検討事項

我が国産業におけるプラスチック資源循環の高度化を後押しすることにより、グローバルな市場要請への対応を円滑化し、もって我が国産業の競争力の強化につなげるべく、戦略及びマイルストーンを踏まえつつ、具体的な施策の検討を進める。